

ら委託契約を開始する予定でした。

しかし中学校給食調理施設建設工事の工期が社会情勢の影響により延長となり、中学校給食調理業務を含めた委託契約については令和6年度から開始することとなりました。これを受け安定期に給食を提供できる体制を確保するため現行の委託契約を1年間延長するものです。

■経済建設分科会

問 ふるさと納税による収支の見込みと返礼品の現状、ふるさと納税に対する考え方について伺います。

答 市に入ってくる寄附金額は昨年度と同様の9億3千万円程度を見込んでいます。返礼品などに係る事業費を差し引くと、全体で1億5200万円程度プラスになると想定しています。返礼品は約35事業者で約400品があり、ソーラーパネルやポータブル電源、ワイヤレスイヤホンなど電化製品が好調となっています。

ふるさと納税制度は、本市から他市への税の流出であるとか、単なる節税を伴うお買い物的制度となっている側面がありますが、返礼品の魅力や本市の魅力をアピールできる場であると捉えていますので、今後も積極的に展開していきたいと考えています。

問 中新田丸田地区における土地区画整理事業の状況と、地区の西側にある排水路の暗渠化の施工方法を伺います。

答 この地区は市役所周辺一般保留区域の中で土地区画整理事業によって市街化区域への編入を目指しています。組合設立に向けて、地権者が土地利用の検討を行う上で必要な調査、測量、設計などに關し、準備組合に対して助成を行っています。補正予算の内容としては大きく2点あります、1点目は神奈川県警との協議で必要となつた交通対策の検討や西側の排水路の暗渠化の検討に要する費用、2点目は事業の早期化を促進するため、来年度に予定していた事業計画案の作成などを前倒しするための費用です。

地区西側の排水路の暗渠化は、ふたを掛けるか、構造上必要であればボックスカルバート化するという検討が必要です。

必要であればボックスカルバート化するという検討が必要ですので、その検討費用を計上しています。

市政に関する一般質問の概要

12月12日、13日、14日に議員16名が市の考えをただしました。主な質問、答弁の要旨を紹介します。

一般質問では、市議会議員が市長などの執行機関に対して、海老名市の行政事務全般にわたってその執行状況や今後の方針などについて説明を求め、議員の考えを表明するなど、よりよい市政を目指してさまざまな議論が行われています。

今回は、市民に身近な問題を中心に、46項目の一般質問がありました。詳しい内容は会議録をご確認ください。

会議録は市役所1階の情報公開コーナー、中央図書館・有馬図書館でご覧いただけるほか、インターネット上で公開しています。



<会議録の閲覧検索> 市のホームページから「海老名市議会」→「会議録検索」

また、一般質問をはじめ、本会議の様子はインターネットで録画配信しています（これは海老名市議会の公式記録ではありません）。

<本会議の録画配信> 市のホームページから「本会議中継」→「本会議ライブ中継」、「委員会中継」もご覧いただけます。

一般質問の録画配信はこちらから▶



公共施設再編(適正化)計
改定の進捗状況について
政進会 森下 賢人

■他の質問

- ・市民生活と市内経済の両面を支える支援策について
- ・図書館運営について

問 費用の圧縮が必要ですが、現時点の考え方を伺います。

答 (財務部長) : 費用を賄う手法として、施設によっては耐用年数を伸ばすほか、投資限度額の引き上げ、公共施設等あんしん基金の積み増し、低未利用市有地の売却、施設使用料の新設や増額、国庫補助金のさらなる獲得、施設の統廃合・複合化などを検討しています。